

次期基本方針・総合戦略の策定について

【マニフェストの実現に向けた基本的方針・具体的戦略の策定】

資料①

【取扱注意】

基本方針

- 県政運営における最上位計画であり、県行政に係る基本的な計画。議会の議決を要する。
- 自治体によって、「〇〇県総合計画」「△△市基本計画」などの名称があり、期間の設定も4～10年など様々。
- 本県では、知事任期に合わせ、これまで4年ごとに策定しており、県行政の施策推進に関する大きな方向性を示している。
- なお、具体的な取組みについては、総合戦略で明記することとしている。

総合戦略

- 地方創生やデジタル田園都市国家構想関連施策を中心に、具体的な取組みの方向性や施策、事業等を取りまとめたもの。
- 「まち・ひと・しごと創生法(平成26年)」に基づく国のまち・ひと・しごと創生総合戦略を踏まえ、各自治体で策定する。
- 本県では、基本方針と同様に4年ごとに策定しているが、国のデジタル田園都市国家構想の動きに合わせ、昨年10月に一部改訂を行っている。

現 行

【新しいくまもと創造に向けた基本方針】
(令和3年(2021年)3月策定)

【第2期熊本県まち・ひと・しごと創生総合戦略】
(令和3年(2021年)3月策定)
(令和5年(2023年)10月改訂)

※国のデジタル田園都市国家構想総合戦略を
踏まえた一部改訂

今回策定(案)

【くまもと新時代共創基本方針】(仮称)
(本年12月を目途に策定予定)

【くまもと新時代共創戦略】(仮称)
(本年12月を目途に策定予定)

知事マニフェスト「県民への10の約束」の具現化

(仮称)【くまもと新時代共創基本方針(たたき台)】

基本理念

県民皆が安心して笑顔になり、持続的で活力あふれる熊本の未来を創る

1. こどもたちが
笑顔で
育つ熊本

2. 世界に
開かれた活力
あふれる熊本

3. いつまでも
続く豊かな
熊本

4. 県民の命、健康、安全・安心を守る

水俣病問題への対応
「緑の流域治水」の推進

(仮称)【くまもと新時代共創戦略(たたき台)】

1. こどもたちが笑顔で育つ熊本

- ・**こども・若者**: こどもや若者の権利の擁護、結婚・妊娠・出産・子育て支援
- ・**若者の仕事**: 安心して働ける職場環境づくり
- ・**教育**: グローバル人材の育成、魅力的な学校づくり、インクルーシブ教育の推進 等

2. 世界に開かれた活力あふれる熊本

- ・**人材**: 担い手の確保・育成関連施策
- ・**農林畜水産振興**: 生産力強化・高付加価値化、食文化の発展
- ・**産業**: 半導体関連産業の集積・その効果の波及、DXの推進、各種交通体系の見直し、渋滞解消対策
- ・**観光・スポーツ**: 観光振興、スポーツ政策の戦略的推進
- ・**国際**: 国際交流、多文化共生の推進
- ・**文化・芸術**: 文化芸術の戦略的振興 等

3. いつまでも続く豊かな熊本

- ・**環境**: 脱炭素の標準化、循環型経済への移行、生物多様性の保全、水の保全
- ・**地域振興**: 地域づくり、移住・定住、関係人口創出施策、公共交通利用促進・支援
- ・**多様性**: 人権教育・啓発、男女共同参画関連施策 等

4. 県民の命、健康、安全・安心を守る

- ・**「緑の流域治水」**: 創造的復興推進、五木村・相良村振興、JR肥薩線の復旧、災害に強い県土づくり
- ・**道路等インフラ**: 高規格道路ネットワーク構築、幹線道路等インフラ整備の推進
- ・**健康福祉**: 医療介護の担い手確保、新たな健康危機への備え、健康寿命延伸
- ・**安全・安心の確保**: 各種防犯対策、犯罪被害者支援、交通安全意識の普及啓発の促進、消費者被害の未然防止 等

策定プロセス

■外部有識者等からの意見聴取

①熊本市地方創生会議

→地方創生の実現に向け、産業界、市町村、教育機関、金融機関、労働団体、報道機関などの関係者(30団体)が、課題等の認識共有を図りながら、それぞれが主体となり、将来への取組みを推進する会議体。

→総合戦略等に係る方向性等に関することなどを協議する。

②次期基本方針・総合戦略策定WG

→地方創生会議による大所高所に立った意見とともに、現場の意見を広く取り入れていくため、現場感のある若い人材や、各業界を牽引する若手管理者等によるWGを設置。

次期基本方針・総合戦略の議決・策定

⑥各種団体からの御提言・御意見

⑦パブコメ

①熊本市地方創生会議
各業界の見地に基づき、内容について意見聴取

連携する会議等

③こども未来創造会議

④地域未来創造会議

⑤お出かけ知事室

■連携する会議等

③「こども未来創造会議」

④「地域未来創造会議」

⑤「お出かけ知事室」

■⑥各種団体からの御提言や御意見(随時反映)

■⑦県政パブリック・コメント

現場の意見
吸い上げ

マニフェストの分野ごとに
若手管理者を選定



②WG(イメージ)

スケジュールイメージ

